

埼玉佛教

令和5年10月 第236号

令和5年10月25日 発行
 No.236
 〒330-0063
 さいたま市浦和区高砂4-13-18
 一般財団法人 埼玉県佛教会
 電話 (048) 861-2138
 FAX (048) 864-6649
 発行人 倉持 秀裕
<http://saibutu.net>
 印刷所 関東図書株式会社



奉詠の様子（埼玉会館・令和5年9月14日〔木〕）

目次	
▼第73回埼玉県各流 讃佛歌奉詠大会	2
▼第44回埼玉県佛教徒大会 妻沼の紹介	4
トピックス	6
▽埼玉県宗教連盟 ・「第23回講演会」 ・「埼玉同宗連」 ・第55回研修会	6
訃報	8
事務局日誌	8
編集後記	8

第44回埼玉県佛教徒大会

妻沼の紹介

妻沼佛教教会のある熊谷市は、平成17年10月1日に旧熊谷市・大里郡妻沼町・同郡大里町が合併、平成19年2月13日に大里郡江南町を編入し、埼玉県北部では初の20万人都市となりました。平安時代末期の名将、齊藤別当実盛公が祀ったといわれる聖天山を中心にも門前町として栄えた妻沼は、江戸時代になると水運



妻沼の聖天堂

の発達により利根川の渡船場が賑わい、市などもたったといわれています。新田往還へ続く宿場でもあり、上州に向かう徳川家康が聖天山に参詣したという記録も残ります。本殿である歓喜院聖天堂は埼玉県内唯一の国宝建造物に認定され、そして貴惣門は国指定重要文化財です。日本三大聖天のひとつであり、聖天様とも呼ばれ、縁結びの寺として知られています。左甚五郎の作をはじめ、多数の彫刻が施された荘厳華麗な本殿は見事で、別名埼玉の小日光ともいわれる所以です。お参りの際のお楽しみに、通常の倍の長さの特徴の妻沼の稲荷寿司がいただけます、200年以上の歴史があるといわれています。

■肥沃な農業地域

市域の約3分の2が北端の利根川と南側の荒川とに挟まれた

土地であり、そのほとんどが荒川や利根川によって形成された沖積平野であり、豊かな自然や肥沃な大地、また豊富な地下水を有します。さらに冬の日照時間も長く穏やかな気候でもあり農業に適しています。農林水産省「令和元年農業産出額及び生産農業所得（都道府県別）」によると埼玉県は農業産出額全国20位の農業県です。埼玉県民をはじめ、主に隣接する首都圏の消費地へと安定供給の役割を担っています。都心まで100km圏内で、交通網が充実しているため全国へ伸びる交通網の起点として東日本のマーケットに繋がっています。

■今回の県佛大会の会場となる熊谷文化創造館さくらめいととは、音響に優れた多機能ホールである太陽のホールを中心として月のホール・練習室・会議室を備えた総合的な文化施設です。一流のアーティスト等を招聘して、素晴らしい文化に触れること、



さくらめいと

市民自らがさくらめいとで文化を創り出すことを目的として1998年1月10日開館しました。愛称の「さくらめいと」は、公募によって決定しました。「さくら」のまちくまがやの「やくら」【Music (音楽)】「Art (芸術)」「Theater (劇場)」「Expression (表現)」の頭文字を組み合わせた「Mate (仲間)」から出来上がっているそうです。ゆつたりとしたホールで県佛大会をお楽しみください。

第44回埼玉県佛教徒大会

大会テーマ 『心豊かに 明るく生きよう』

【日時】 令和5年11月17日(金)

開場12:30 ・開会13:00 ・閉会16:00 (予定)

【会場】 熊谷文化創造館さくらめいと

(熊谷市拾六間111-1)

【内容】 第1部 開会行事・記念法楽

第2部 記念講演

『世界で見つけた日本の豊かさ』

落語家 三遊亭竜楽 師匠

第3部 アトラクション

『落 語』 三遊亭竜楽

『太神楽』 鏡味 味千代

お問い合わせ先

(一財)埼玉県佛教会事務局

電話 048-861-2138 FAX 048-864-6649



主催 (一財)埼玉県佛教会

主管 妻沼佛教会

後援 北部地区佛教会

ト
ピ
ッ
ク
ス

埼玉県宗教連盟

「第23回講演会」

令和5年9月12日(火)、高麗神社(日高市)に於いて、埼玉県宗教連盟主催(加藤智理事長)第24回「埼玉連」講演会が開催された。加盟団体から約70名が参加した。本会から、加藤玄静副会長、深谷雅良専務理事、村井惇匡代議員、渋谷辨洋代議員、大應寺職員ら10名が参加した。

講師には、高麗神社宮司で同連盟副理事長の高麗文康氏に、「高麗神社について」と題し、講演をいただいた。講演の前には、高麗宮司の案内で、境内を見学した。強い日差しが照りつけるとても暑い日ではあったが、



緑豊かな境内では、とても清々しく、気持ちのよい見学となった。

参拝諸名士芳名額では、坂口安吾、太宰治といった名士の名が並び、高麗宮司から様々なエピソードを交え、お話しをいただいた。

社殿の見学が続いては、高麗家住宅を見学した。かつては高麗家の住居で、国指定重要文化

財である。会場を移して、高麗神社の歴史を紐解き、時折ユーモアを交え、ご講演いただいた。高麗神社は、高句麗から使節団として日本へ派遣され、のちにヤマト王権により創設された高麗郡で、長官に任命された、高麗王若光が祀られている。若光は高い文化を日本にもたらし、武蔵の地を開拓し、郡民を愛したとされ、高麗郡の守護神となった。それが高麗神社創建の由来とされる。そして代々その子孫が宮司を務める、全国でも希少な神社なのである。

「埼玉同宗連」

第55回研修会

令和5年10月2日(月)、第55回「埼玉同宗連」研修会が埼玉佛会館にて開催され、約60名が参加した。部落解放同盟埼玉県連

合会書記長の小野寺一規氏を講師に迎え、「埼玉県部落差別解消条例の意義と課題」と題し、ご講演いただいた。

まず、小久保隆成副議長(豊山)が開会のことばを述べ、続いて、光栄澄人議長(天台)から主催者を代表して挨拶が述べられた。その後、講師の小野寺一規氏から来賓挨拶をいただき、そのままご講演いただいた。

講演は、2022年7月に施行された「埼玉県部落差別解消の推進に関する条例」のについて、制定に至るまでの背景や、条例制定の意義について資料とパンフレットを用いてご説明いただいた。

この埼玉県条例は①図書による地名公表の禁止、②ネットによる差別情報書き込みの禁止、③結婚等の身元調査の禁止、④不動産取引における同和地区調査の禁止。以上4つについて具体的に示している事が特徴であ

り、今後は、条例の周知徹底と市町村での条例制定の必要性、教育・啓発の積極的推進、相談体制の充実と実態把握の定期的な実施や法の整備などまだまだ課題があると述べられた。

続いて光栄澄人議長より「埼玉同宗連」の事業について、12年ぶりに改訂・発行された、人権啓発資料『差別のない社会へ』宗教者の取り組み』を基にご説明いただいた。この啓発資料は埼玉県内全寺院へ10月に発送予定となっている。

お二人のご講演終了後、加藤玄静相談役（当会副会長）が謝辞と閉会のことばを述べて閉会となった。

埼玉県部落差別解消推進条例1周年

令和5年8月29日（火）、人権教育・啓発推進埼玉県実行委員会、部落解放同盟埼玉県連合会主催、埼玉県部落差別解消推進



条例1周年（県条例を具体化するための意見交換会）がさいたま共済会館6階会議室で行われた。当会からは金子嘉広事務局長が出席した。

開会の挨拶を光栄澄人氏（埼玉同宗連）議長）が行った。埼玉県議会が部落差別解消条例を制定してから、1周年を迎え、関係団体との意見交換を行った。

大宮ソニックシティで開催決定!!

第37回全国仏教保育埼玉大会

主催 公益社団法人日本仏教保育協会
実施支部 埼玉県佛教保育協会

日程 令和6年（2024年）7月25日（木）、26日（金）

会場 大宮ソニックシティ
（埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 048-647-4111）

※参加資格 全国の仏教幼稚園、保育園、こども園の先生

記念講演 下総佐代子（ジャズシンガー）
たなばたさまなど多くの童謡を作曲した埼玉県大和町出身の下総暁一のお孫さんで、歌と下総暁一にまつわるお話しをしていただきます。

記念公演 ナターシャ・グジー（バンドゥーラ奏者）
ウクライナ出身で、民族楽器のバンドゥーラの演奏と共に歌声を披露していただきます

その他、分科会、第40回佛教幼児画展、懇親会の開催も予定しています。



新年年賀名刺広告

について

令和6年1月初旬に発行予定の「埼玉佛教」新年号に年賀名刺広告を左記の通り募集いたします。皆様のご協力をお願いいたします。

記

サイズ 43mm(横)×61mm(縦)
金額 一万円

申込方法 連絡先を明記の上、
原稿をFAX【048(864)

6649】又は郵送にて、事務

局までお送りください。後ほど

事務局から確認の連絡をいたし

ます。過去の年賀名刺広告と同

じ場合は、お電話でも承ります。

【発行後、掲載紙と振替用紙を

お送り致します】

埼玉県佛教会事務局

〒330-0063

浦和区高砂4-13-18

☎048(861)2138

訃報

お悔やみ申し上げます。

令和5年 7月

22日 春日部市成就院(智山)

平原 隆秀 師(84歳)

8月

18日 さいたま市林光寺(智山)

田中 隆峰 師(84歳)

9月

12日 川越市西福寺(天台)

奥山 圓準 師(97歳)

事務局日誌

令和5年 7月

25日 ▼「埼玉佛青」写仏

▼「埼玉佛保」全国仏教保育

埼玉大会日仏保との打合

せ(増上寺/金子事務局

長、永堀書記)

8月

14日 ▼夏季休暇

18日 ▼臨時教化委員会・奉詠会

打合せ(埼玉佛会館)

9月

1日 ▼第74回埼玉県各流讃佛歌

奉詠大会会場抽選会(埼玉

佛会館/福原主事補)

6日 ▼「埼玉佛青」写仏

11日 ▼「埼玉佛青」、浦和仏教会共

催「梵字勉強会」

12日 ▼「埼玉宗連」第24回講演会

(高麗神社/金子事務局

長、大塚主事、永堀書記)

14日 ▼第73回埼玉県各流讃佛歌

奉詠大会(埼玉会館)

26日 ▼「埼玉佛保」全国仏教保育

埼玉大会第11回実行委員

会(ソニックスティ/金

子事務局長、大塚主事、

永堀書記)

10月

2日 ▼「埼玉同宗連」第55回研

修会(埼玉佛会館)

12日 ▼「埼玉宗連」研修旅行(横

浜市/13日/金子事務

局長、大塚主事)

16日 ▼「埼玉同宗連」現地研修

会(熊谷市・行田市/金

子事務局長、大塚主事、

永堀書記)

編集後記

10月に入って季節が進み急に寒くなりました。最近、目がかゆくなったり、クシャミがでたりして体が落ち着きません。調べたところ、秋の花粉症があるそうです。春の場合はスギやヒノキですが、秋はブタクサやヨモギなど草木の花粉が原因だそうです。こんなところにも季節が感じられます。